

人と犬の「信頼関係」を強くする

起業のきっかけは何ですか？

私の親は転勤族で、子どもの頃はたくさん引っ越しを経験しました。動物が好きだったので転居をしながら飼っている時期もありましたが、だんだんと難しい状況に。その頃から、「将来は犬に関する仕事がしたい」と思っていました。高校卒業後は訓練士になるために、埼玉県の高松養成学校に2年間通いました。その後、さらに技術や知識を磨くため、千葉県流山市の訓練所に住み込みで働きながら学び、今から18年前に独立。最初は、取手市白山のアパートで事業を行っていましたが、犬の生活環境を考慮して、10年ほど前に取手市小文間に戸建を購入し移転しました。

私のドッグスクールでは、家庭犬の服従訓練や、囃託警察犬の育成などをしていきます。生後5〜6カ月くらいから訓練を始め、約半年間のプログラムを組みます。

訓練で一番大変な点は？

一番大変なのは、実は飼い主に教えること。ここで犬を訓練しても、家庭で甘やかしてしまっただけの訓練が無駄になります。日本人は、叱ることや褒めることの感情表現があまり上手でなく、メリハリがつけられない方が多いのかもしれないですね。そうすると、犬は状況をうまく把握することができなくなってしまうのです。そういった部分を飼い主

私を支えるこの一言

「人犬一体」

これは、訓練士の間でよく言われる言葉です。犬と人とは一体にならないと、訓練はできないと思っています。犬にも性格があり、その性格を理解して初めて良い関係が築けます。犬と心を通わせながら、より良い関係を築いていきたいです。



さんにきちんと伝えていくよう心掛けています。

私の夫はトリマーの資格を持っているので、今後は犬の一生をサポートできるようにしたいと思っています。訓練期間が終わったから全て良しというわけではありません。犬の年齢の変化に合わせた、アドバイザー的な存在になりたいですね。



よこたドッグスクール

代表 菅原 恭子さん

CORPORATE INFO.

取手市小文間3794-3
Tel. 0297-73-7060



動物取扱業登録証

訓練	茨城県 第 0030 号	平成 18 年 7 月 5 日~平成 33 年 7 月 4 日	菅原 恭子
保管	茨城県 第 1400 号	平成 24 年 2 月 23 日~平成 34 年 2 月 22 日	菅原 恭子
販売	茨城県 第 1471 号	平成 24 年 7 月 24 日~平成 34 年 7 月 23 日	菅原 恭子